

新本庁舎建設 ニュースNo.14



4階の鉄骨組み立てが終了。 各階の内外装工事開始

4階の鉄骨組み立ては6月中旬に終わり、屋根の工事に移る予定です。また、地下1階の給排水配管、電気配線工事は仕上げ作業を除いて、ほぼ終了しました。

今後は、1階の内装と外装工事が始まり、2、3階部分も内装と外装工事が順次に始まります。多い日には300人ほどの作業員により、全階にわたって工事が進められていきます。

下の写真は4階の鉄骨を組み立てている様子です。2台の大型クレーンによりつり上げられた鉄骨をボルトで留めています。長い部材は18.5メートルあります。



4階部分工事の様子（6月4日撮影）

本庁舎内庁舎建設推進課

TEL 71・2000 (代) FAX 71・5000

市では、6月からイベントの情報やまちの魅力、防災情報などをより多くの皆さんに迅速にお伝えするため、ツイッター（Twitter）を使った情報発信を始めました。

ツイッターは、140文字以内で即時に情報を伝えることができるインターネット上の無料のサービスです。スマートフォンやパソコンからいつでも内容

市公式ツイッターを正式に運用開始

を確認でき、利用者間で情報が拡散していくことから、災害発生時には緊急情報などを迅速に広く伝えることができません。ぜひ、ご利用ください。



●安曇野市公式ツイッター

アカウント Azumino_city

アクセス先 https://twitter.com/Azumino_city

アクセス方法

パソコンの場合は上記ページから、スマートフォンの場合は、右の二次元バーコードからアクセスしてください。



ツイッターの利用方法

- ①ツイッターのホームページから利用登録をしてください。
- ②登録したユーザーで、市公式ツイッターの発信内容を受信するように登録（フォロー）しておく、市からのお知らせなどを自動的に受け取ることができます。

URL <https://twitter.com/>

※「Twitter（ツイッター）」は、米国Twitter社の登録商標です。サービス内容、広告掲載等は同社の運営によるものです。

市では、5月28日、堀金支所でガソリンなど石油類の燃料を扱う事業者で構成する2団体と「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」を結びました。

協定を結んだのは、県内の599事業所で構成する長野県石油商業組合（渡邊一正理事長・長野市）と、中信地域の126

事業所で構成する同組合中信支部（曾根原幹二支部長・松本市）です。

宮澤市長は「協定により事業者の皆さんと日ごろから連携を密にし、万一の災害時に迅速に対応していきたい」と話し、渡邊理事長は東日本大震災時の燃料不足に触れながら「責任の重さを感じています。市と協力し、



調印を終えた2団体の代表者と宮澤市長

実効性のある協定にしていきたい」とあいさつしました。

協定では、地震などの災害時に市の要請を受けて、事業者が緊急車両等へ燃料を給油し、避難所、医療機関等への燃料も優先的に提供します。また、帰宅困難者にガソリンスタンドなどを一時休憩所として提供する内容になっています。

災害時における石油類燃料の供給等について協定を締結

市歌の歌詞の選考を行う「市歌制定委員会」の第1回会議が5月28日、堀金支所で行われ、委員に宮澤市長から委嘱書が手渡されました。宮澤市長は「老若男女に歌い継がれ愛される、安曇野らしい歌にしたい」と委員に呼び掛けました。

委員長には、市内豊科南穂高出身の作曲家・飯沼信義さん（桐

朋学園大学名誉教授）が選ばれました。飯沼委員長はあいさつで「市全体の一体感を高める大事な役割だと感じています。すばらしい市歌となるよう頑張りたい」と話しました。

市歌の制定は、合併協定書に「新市において新たに定める」と規定されており、平成27年度に市制施行10周年を迎えること

から、これを契機に制定するものです。

会議では募集要項の内容や選定のスケジュールを協議しました。最優秀作品は来年1月ころに市民投票で決定し、今後、市が委託する専門家により曲をつけて市歌を定める予定です。

歌詞募集の詳細は、次号7月号お知らせ版に掲載します。



委員長に就任した飯沼信義名誉教授（写真左）